

自己評価アンケートまとめ

職員による自己評価

放課後等デイサービスの為に建てられた施設なので、室内は使いやすい。
職員配置は1:1~3:1は必ず配置されていてかなり手厚い。
令和2年度に隣地に作ったおれんじ村(牧場と運動場)で遊ぶ事を子ども達は楽しみにしている。
活動内容に関しては、学校の長期休みや祝日は電車など交通機関を利用して公共のルールを学びながら外出する活動も行っている。
又、夏祭り・お餅つき大会のイベントで保護者様同士の交流の場を設けている。

保護者により評価

近隣の施設など障がいのない子ども達との交流は無くても良いと思っている。
満足しているが、すべての利用者が送迎してもらえるとより助かる。
おれんじからの帰宅後は落ち着いて穏やかに過ごせる日が多い。



事業所内での分析

地域との交流が行えていない。
保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているかの質問に対して
“どちらともいえない”という評価が多かった。例年は、夏祭り・お餅つき大会等の行事にご家族で参加していただき、保護者同士が少しでも話をしやすい様にキッズルームを設けていたが、今後さらにこの様な機会を増やすことが必要である。

事業所の強み

建物は放課後等デイサービスの為に作られているので、使いやすく快適。
職員配置が手厚い事で子どもの状況に応じて個別の対応を行う事ができる。
子ども達を小さい頃から知っている職員がいることで、支援に一貫性を持って関わる事ができる。
さらに卒業後も作業所へ繋げた支援を目指している。

事業所の改善点

保護者による評価のご意見欄にほとんど意見が記載されていなかった。
ホームページの更新が少なく情報が古いままだった。

事業所の改善への取り組み

評価表を通してご家庭からの意見を頂けなかったことに対し、今後は面談等を通し直接確認をするなどご家族との連絡を密にしていく。
ホームページに関しては定期的に見直し、更新をしていく。
緊急時等対応マニュアルの再度見直しと定期的な訓練、保護者様への周知を行っていく。